

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア言語文化圏研究部門 I・特任教授
氏名 Name	Magsarjav Bayarsaikhan
専門分野 Academic Field	モンゴル語学、満洲語学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	モンゴル語の接尾辞の研究				
<p>1. 接尾辞研究の結果として、モンゴル語の個々の接尾辞に派生語を一覧として可能な限り全て抽出し、当該接尾辞による語形成の様式、意味、構成を詳細に分析・解明し、記述することを目指す。2018 年にはモンゴル語の名詞及び動詞を形成する計 100 余りの接尾辞の解説を初回版として書き、その派生接尾辞の一覧を、モンゴル文字およびキリル文字表記で準備企画している。当該研究の資料には、既刊の辞書類以外に、時代毎の文書・文献をできる限り収集して、詳細に検討するものとする。</p> <p>2. 新たに発見された満洲語・漢語・モンゴル語・オイラト語辞書を共同出版する。この中では、当該文献の原本を、語彙索引、研究序論と併せて発表する。本文献は、18-19 世紀のオイラト方言の特徴をとどめた文献であり、かつ満洲語モンゴル語辞書の伝統上における、トド文字で書かれた新発見であるため、重要である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	Linguistics-related				
キーワード Keywords*2	Derivational Suffixes of Mongolian	Derivational patterns	Derivational semantics		